

店舖併設 10万人來訪



伊豆市土肥地区にある津波避難タワー「テラッセ オレンジ トイ」

南海トラフ巨大地震

 東海の駿河湾から九州の日向灘沖にかけて、海底に延びる溝状の地形（トラフ）に沿って発生する地震。おおむね100～150年間隔で起きるとされ、政府の地震調査委員会は今年1月、今後30年以内に発生する確率を「70～80%」から「80%程度」に引き上げた。3月31日、政府の作業部会が新たに発表した被害想定では、31都府県の計764市町村が震度6弱以上か、高さ3メートル以上の津波に見舞われ、最大で29万8000人が死亡するとされた。



23年4月までに全国に建設された津波避難タワーは431基。周知不足でいざという時に使われなかった場所もある。市の担当者は「タワーを使って観光客や住民の命を守り、町を盛り上げられたら」と話した。